

令和元年5月31日

関東地方船員対策協議会が内航船見学会を実施

《千葉県立館山総合高等学校生徒10名参加》

関東地方船員対策協議会（会長：関東沿海海運組合 榎本成男理事長）は、関東運輸局海事振興部 船員労政課と連携し、また、日鉄物流株式会社 内航海運本部 安全・船舶管理部殿にご協力を願ひ、令和元年5月31日（金）10：00～東京港有明埠頭に接岸、揚荷役中の貨物船「鐵竜丸 748G/T」（船主：日鉄物流株式会社殿 本社：東京都中央区）に於いて、千葉県立館山総合高等学校の引率教諭2名、航海科7名、機関科3名の総勢12名で船内見学会を開催しました。

当日は、関東運輸局海事振興部 船員労政課 中嶋課長、船員職業安定係 安部係員にもご参加を頂き船舶運航事業者である、日鉄物流（株）内航海運本部 安全・船舶管理部 船員課 青木課長、同安全環境課 樋口課長の2班に分かれて、本船担当職員の説明を受けながら機関室・艙内・船室等を見学して回りました。

最後に、青木課長より若年船員確保に苦勞していること、また、参加生徒には在学中に海技士免状を取得したうえで、卒業後は是非とも内航船に乗船して欲しいとの話で、約1時間の見学会を終了致しました。



